

花しょうぶにあじさい 季節の花と風情ある散策を楽しむ

修善寺温泉



修善寺温泉は古くから湯治場として親しまれ、最近ではミシュランの星を獲得した観光地としても注目されています。今回はこの季節ならではの楽しみ方ができるスポットを中心に、修善寺温泉を紹介します。※開花状況などは、事前に確認してからお出かけ下さい。

観る 6月が見頃の 花しょうぶ・あじさい

修善寺花しょうぶまつり

6月といえばまず「花しょうぶ」。修善寺でも見頃です。まずは修善寺の温泉街。6月1日〜22日までの間、しゅぜんじ回廊や管湯などの名所や街角に、花しょうぶの鉢植えが展示されます。華やかな花を觀賞しながら散策を楽しむことができますよ。

また温泉街から少し離れた「虹の郷」でも花しょうぶを楽しめます。場所は日本庭園内の花しょうぶ園。江戸系・伊勢系・肥後系といった種類もさまざま、色も多種類な300種7000株の花しょうぶが6月上旬〜下旬まで楽しめます。6時30分から入れる「特別早朝開園」も4日間行われる予定。「花しょうぶフォトコンテスト」もあるので、撮影したいという方は、早起きして出かけてみるのもいいですね。

【修善寺花しょうぶまつり情報】
<http://www.shuzenji.info/kankou/event/修善寺花しょうぶまつり.html>

虹の郷・日本庭園ではあじさいも

6月の代表的な花といえばもう一つ、「あじさい」がありますね。虹の郷内にある日本庭園ではガクアジサイや西洋アジサイをはじめ10種3500株ものあじさいを楽しむことができます。見頃は7月中旬くらいまで。色とりどりの花々が楽しめます。



左上 あじさいは「虹の郷」で7月まで / 右上 唯一の外湯「管湯」前にも花しょうぶ 下 虹の郷にある花しょうぶ園

修善寺温泉とは



日本百名湯の一つである修善寺温泉は、昔から文人などにも愛されたことでも有名です。その名は弘法大師が開基したという「修善寺」が由来です。また弘法大師が開湯したという「独鈷の湯」は伊豆半島で一番古い温泉と言われています。鎌倉時代には、二代將軍源頼家が幽閉中に暗殺されたり、その叔父源範頼も幽閉中に自殺するなど、源氏に起こった悲劇が、今なお語り継がれています。

その後江戸時代中期ごろからは温泉の開発が進み、明治時代になると、文学作品の舞台になったことをきっかけに湯治場として注目を浴びるようになりました。一時は最大9つの外湯があったそうです。

修善寺温泉は、温泉療法医がすすめる百選の一つである名湯。ゆっくり滞在し、温泉を楽しみたいですね。

まだある 修善寺の観光スポット

福地山 修善寺
807年に弘法大師空海が開基したといわれる修善寺は、非業の死を告げた源頼家が幽閉されていたお寺です。修善寺物語で有名な古面などは宝物館に納められています。

8月末までは山門を工事中だそうです

0558-72-0053
●伊豆市修善寺964
交 修善寺温泉バス停より徒歩5分

恋の橋めぐり
源頼家とかがらがこの修善寺で愛を育んだ言い伝えから、願いをかけながら桂川に架かる5つの橋を渡る、恋が成就すると言われるそう。カッパルにおすすめの散策コースです。

コース
●渡月橋→虎渓橋→桂橋→楓橋→滝下橋 ※詳しくはHPで確認

甘泉楼
新井旅館の大正13年に建築された登録有形文化財「甘泉楼」の1階をリニューアルして、昨年おみやげ処が誕生しました。海の幸など伊豆の名産物やスイーツなどが購入できます。

0558-72-2501
●伊豆市修善寺3463-1
交 修善寺温泉バス停より徒歩5分

独鈷の湯
修善寺温泉発祥の湯である独鈷の湯、病の父の体を川の水で洗う息子を心で打たれた弘法大師が川の岩を打ち温泉を湧出させたと言われます。現在は残念ながら入浴出来ません。

0558-72-2501
●伊豆市修善寺3463-1
交 修善寺温泉バス停より徒歩5分

おみやげはココ
形文化財「甘泉楼」の1階をリニューアルして、昨年おみやげ処が誕生しました。海の幸など伊豆の名産物やスイーツなどが購入できます。

0558-72-2501
●伊豆市修善寺3463-1
交 修善寺温泉バス停より徒歩5分

虹の郷
源頼頼の墓、甘泉楼、独鈷の湯、修善寺温泉、伊豆箱根鉄道、修善寺駅、竹林の小径、源頼家の墓

修善寺への交通アクセス
車 伊豆中央道修善寺ICよりすぐ
電車 伊豆箱根鉄道修善寺駅より伊豆箱根バス・東海バス修善寺温泉場行き乗車修善寺温泉下車
修善寺温泉旅館協同組合HP <http://www.shuzenji.info/>

季節を楽しめる温泉地は関西にも

有馬温泉と神戸市立森林植物園
日本三大古湯の一つで、関西の奥座敷と呼ばれて親しまれている「有馬温泉」。金泉・銀泉が日頃の疲れを癒してくれる温泉地ですが、ここから電車とバスで30分ほどの場所にあるのが、「神戸市立森林植物園」です。

六甲エリアの大自然の中で、季節の花を楽しむ施設ですが、この季節はあじさいです。園内の「あじさい園」などで、鮮やかな花を巡りながら散策することができます。6月中旬〜8月頃まで西洋アジサイなど25種3500品種、5万株が徐々に咲いていきます。併設の多目的広場で遊んだりカフェでひと休みできます。

上日帰り入浴でも楽しめる有馬温泉 下道沿いに咲く森林植物園のあじさい

●神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2 ☎078-591-0253 料大人300円、小人150円 営9:00-17:00(最終入園16:30)
休水 ※祝日の場合は翌日、年末年始 交 神戸電鉄北鈴蘭台駅より無料送迎バスあり
HP <https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/> 有馬温泉HP: <http://www.arima-onsen.com/>

虹の郷
修善寺からバス1本で行ける「虹の郷」。花しょうぶやあじさいのほか季節のさまざまな花が楽しめる日本庭園、イギリス村・カナダ村、その2つの村を結ぶロムニー鉄道、伊豆の名産品がそろった「伊豆の村」など、大きく8つのエリアに分かれます。屋内施設もそろっているため、雨の多いこの季節でも楽しめます。修善寺温泉に行ったらぜひ立ち寄りてみては。

●伊豆市修善寺4279-3 ☎0558-72-7111 料大人1200円、小人600円 営9:00-17:00(最終入園16:30) ※季節により変更あり 休HPで確認 交伊豆箱根鉄道修善寺駅より東海バス・虹の郷行き6番線乗車、虹の郷下車すぐ
HP <http://www.nijinosato.com/>

歩く 竹林の小径

散策ついでに立ち寄りしたい竹林そばの休憩スポット

修善寺 朴念仁
銀座のそば店、流石の系列店。竹林を眺めながら、そばはもちろんな、桜えびのかき揚げ(1150円)も人気です。肌寒い日には、湯かき(1400円)もおすすです。

珈琲 琴茶庵 Cafe Koto-san
食事じゃなくちよつとお茶がたいな、そんな時におすすなのがこのカフェです。こだわりの「ヒーヤスイーツ」を味わいながら、ゆっくりとくつろぎたいですね。

0558-73-2313
●伊豆市修善寺3458-2 営10:00-16:00 休水 交 修善寺温泉バス停より徒歩5分
HP <http://www.cafe.koto-san.renz.jp/>

0558-73-0073
●伊豆市修善寺3451-40 営11:00-15:30 ※売り切れ次第閉店 休水 交 修善寺温泉バス停より徒歩5分
HP <http://ginza-sasuga.jp/bokunenjin/>

ミシュラン二つ星獲得の風情を楽しみながら散策
修善寺の観光名所の中で、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで二つ星を獲得したうちの二つが、竹林の小径。独鈷の湯そばの小径を歩いて行った先にあり、そば降る雨の中、梅雨の晴れ間と、どちらでも風情のある散策ができます。夜にライトアップする時期もあるそうです。また、竹林の中央には大きな竹製のベンチがあり、風を感じながら休憩することもできます。



ぜひ泊まりたい 修善寺のおすすめ宿

野の館 ホテル和光
高台の竹林に佇む温泉旅館です。客室は本館と離れ風「放光苑」の2つ。全部で20室という、自然の景観を楽しみながら、静かに過ごせる宿です。お風呂は伊豆石づくりの「放光秘湯」と露天風呂「香炉の湯」の2つがあります。どちらでもアルカリ性単純泉の湯を堪能できます。肌あたりがやわらかく、湯上りにはツルツルに。日頃の疲れも癒すことができます。

0558-72-0380
<http://shuzenjionsenwakou.jp/>
●伊豆市修善寺1060 料13650円〜 日帰り利用あり
交 修善寺温泉バス停より徒歩6分

瑞の里 〇久旅館
無味・無臭のアルカリ性単純泉の修善寺の湯を堪能できます。なめらかな湯は、体も芯から温めてくれますよ。露天風呂や大浴場のほか、3つの貸切露天風呂や家族風呂でもその湯を満喫できます。和風の客室からは、中伊豆の山々を眺めながら桂川のせせらぎを聴きつつゆっくり過ごせます。夕食は月替わりメニュー。伊豆の海の幸や山の幸を盛り込んでいます。

0558-72-0260
<http://www.marukyu-ryokan.com/>
●伊豆市修善寺1146 料16200円〜 日帰り利用あり(要電話の確認)
交 修善寺温泉バス停より徒歩10分

ブリーズベイ 修善寺ホテル
初代社長がドリル1本で一年半かけて掘り上げたという驚きの「岩窟風呂」に入れます。ほかにも伊豆石使用の岩風呂や貸切野天風呂など、趣きの違うお風呂を楽しめます。食事は伊豆の新鮮な海の幸が味わえる懐石膳のプランなどがあります。館内にはキッズラウンジやアジアン風のティールームなど、滞在中、快適に過ごすための施設も充実しています。

0558-72-2033
<http://breezabay-group.com/shuzenji/>
●伊豆市修善寺3431 料9166円〜 日帰り利用プランあり
交 修善寺温泉バス停より要連絡で送迎あり



いかがでしたか？
花や風情を楽しみながら歩けば、きっと気分転換にもなるはず。
少し雨が降っていても、思い切って出かけてみてはいかがですか。